



<令和6年度のスタート！！>

ご入学・ご進級、おめでとうございます！

校長 佐藤 幹彦



蘇原中学校3年目になりました校長の佐藤 幹彦(さとう みきひこ)です。今年度も、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、4月8日(月)、花曇りではありましたが、まさに「春爛漫」「桜満開」の中、令和6年度の入学式を行いました。今年度の新入生は195名。期待と不安が入り混じって少し緊張した面持ちでしたが、とても凛々しい姿で参加してくれました。また、新入生代表による誓いの言葉では、①自分の意見を考えて議論に参加すること ②家庭学習を習慣化すること という2点について、中学校で精一杯頑張りたいと力強く語ってくれました。今後の活躍が楽しみです。

その後、全校生徒が体育館に一堂に会して、転入職員着任式と前期始業式を行いました。今年度は、1年生195名、2年生231名、3年生240名、全校生徒数666名(昨年度比-87名)でのスタートです。少子化の波が蘇原地区にも少しずつ押し寄せてきているようですが、市内2番目の大規模中学校に変わりありません。着任式では新たに12名の教職員を迎えて、関係教職員数は67名となりました。

始業式では、学校の教育目標である「未来に夢をもち、自立する生徒 ～自律・尊重・創造～」と「6つのスキル」、そして、昨年度の卒業生が残してくれた、「当たり前」の日常に感謝し大切にすること」と「仲間を大切にすること」という2つの言葉を示しながら話をしました。今年度も合言葉は「元気に登校 笑顔で下校」です。言葉では簡単に言えますが、具現することはなかなか難しいことだと重々承知しています。だからこそ生徒たちには、そんな姿を具現するための「自分づくり」、「学級・学年づくり」、そして「新たな蘇中づくり」を目指してほしいこと、そして、義務教育修了後の自分を見据えて、予測困難な社会の中でも「社会的自立」をしていくために、「前向き」で「くじけない心」を身に付けてほしいという話をしました。

保護者や地域の皆様におかれましては、今年度も、本校の教育活動に対して、ますますのご理解とご協力をいただくとともに、「子どもたちのために」を第一義としながら、多大なるお力添えを、どうぞよろしくお願ひいたします。

